

「行財政改革大綱2011」の
平成23年度～25年度の主な取組状況及び
平成26年度の主な取組

石川県行財政改革大綱2011の概要

実施期間：平成23年度～平成27年度（5年間）

基本コンセプト

コストの縮減、質の充実、未来へつなぐ、いしかわの改革
～持続可能な行財政基盤の確立とより質の高い県民本位の行政サービスの提供～

基本方針

- ・ 社会保障経費等の増加による厳しい財政状況
・ 新長期構想の着実な実現
- ⇒ 行政コストを縮減する「量の改革」
- ・ 本格的な分権型社会の到来を見据え
- ⇒ 県民への行政サービスを向上させる「質の改革」

行財政改革の内容

1 スリムで効率的・効果的な組織体制の整備

- (1) 県組織の見直し
- (2) 県関係団体組織の見直し

2 厳しい財政状況の下での財政健全性の維持

- (1) 財政の健全性維持に向けた基本方針
- (2) 歳入確保に向けた取り組み
- (3) 歳出削減に向けた取り組み

3 県行政の守備範囲・業務執行体制の見直し

- (1) 業務の効率化に向けた事務処理の工夫
- (2) 民間ノウハウの活用
- (3) 公の施設等の見直し
- (4) 公社外郭団体の見直し
- (5) 審議会の見直し
- (6) 市町・民間との協働・連携の推進

4 地方分権時代を担う人材の育成と 県民の視点に立った行政サービスの提供

- (1) 人材育成と勤務環境の改善等によるモチベーションの強化
- (2) 県民サービスの向上